

「JCIとはどういう団体なのか」という質問をはじめ、様々な問いかけに委員会で話し合い発表するという形式で行われ、自分たちが「何のために」「誰のために」JCI活動をしているのか、委員会内で再確認することができました。



「JCIとはどういう団体なのか」という質問をはじめ、様々な問いかけに委員会で話し合い発表するという形式で行われ、自分たちが「何のために」「誰のために」JCI活動をしているのか、委員会内で再確認することができました。

6月例会 「社会開発のこれから」

6月17日(月)、6月例会が開催され、テーマ「社会開発のこれから」と題しての例会行事が行われました。一般社団法人 寝屋川青年会議所OBで、2007年度理事長を務められた川端裕裕先輩を講師にお迎えし、JCI活動と社会開発について、寝屋川青年会議所の皆様が行われてきた事業の紹介を踏まえ、寝屋川JCIの皆様が考える社会開発と尾道JCIが目指すまちづくり・社会開発とは何か考える内容でした。



寝屋川青年会議所の事業は、地域の人を積極的に巻き込み「参加したい」と思われる事業を展開されているところなどは、今後の参考になったのではないのでしょうか。もちろん、尾道JCIと寝屋川JCIの社会開発への取り組み方は違いますが、目指すところは同じ「明るい豊かな社会の創造」です。今回、他の青年会議所の活動を知ることができ、そのことが各事業への自信に繋がる。今回の例会を通して、これからも活気のある魅力的な街づくりの必要性や、伝統文化の継承の大切さを学べたと思います。



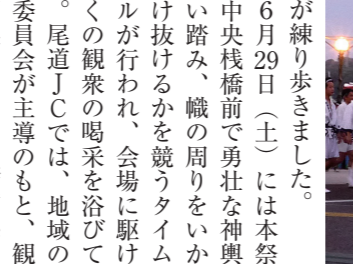
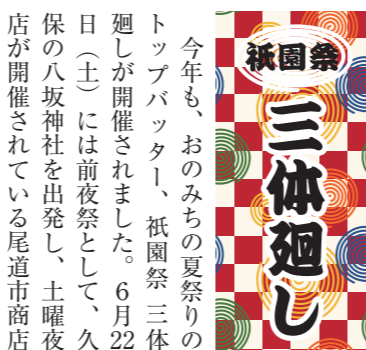
「初めて神輿を担いだというメンバーは「肩が痛い」と感想を話していました。おのちの祭りはこれから目白押しとなります。我々若いメンバーが積極的に祭りに参加することで、祭りが更に活気づき、故郷のおのちをもっと盛り上げる事ができると感じました。」



「初めて神輿を担いだというメンバーは「肩が痛い」と感想を話していました。おのちの祭りはこれから目白押しとなります。我々若いメンバーが積極的に祭りに参加することで、祭りが更に活気づき、故郷のおのちをもっと盛り上げる事ができると感じました。」



体の神輿が練り歩きました。そして6月29日(土)には本祭として、中央棧橋前で勇壮な神輿の三体揃い踏み、幟の周りをいかに早く駆け抜けるかを競うタイムトライアルが行われ、会場に駆け付けた多くの観衆の喝采を浴びていました。尾道JCIでは、地域の文化継承委員会が主導のもと、観客の安全を守るための警備係として参加し、また、力自慢のメンバーは神輿の担ぎ手として一つ一つの神輿を担ぎました。



委員会だより



しあわせな社会探究委員会

皆さんこんにちは!しあわせな社会探究委員会 委員の山岡です。まずは「第23回参議院議員通常選挙 公開討論会」につきましては多くの現役メンバー・OB諸先輩方のお力をお借りし、無事終えることが出来ましたこと有難く厚く御礼申し上げます。しかも今回の公開討論会は、過去に全国で行なわれたJCI主催の公開討論会の中でも「歴代2位」の来場者数で、715人もの方々が足を運んで下さいました。これも皆様方のお陰と重ね重ね感謝いたしております。今後も明るい豊かな街づくりの為、個々の「キャラ」を活かして精一杯頑張っていきたいと思っております。今後とも、キャサリン同様よろしくお願い致します。 委員 山岡 稔季



環境問題啓発委員会

私共の委員会は環境啓発をテーマに半年間活動して参りました。5月例会行事では尾道の環境整備において新たな可能性がないか考え、6月にはひろしま「山の日」県民の集いに参画し、市民の皆様と一緒に尾道の自然環境の素晴らしさを体験することができました。 来たる8月には夏期講習を担当します。大山という大きな自然をメンバーの皆様にご覧いただきたいと思っております。下半期も委員会メンバー一丸となって頑張ります。どうぞ最後までよろしくお願い申し上げます。 委員 谷前 秀樹



地域の魅力創造委員会

地域の魅力創造委員会の濱野です。当委員会では現在、ゆかた会に向け、ラストスパートで準備を急いでいます。当日はOBの皆様と現役の皆様の懇親を今以上に深めて頂ける様に、また存分に楽しんで頂ける様に、多数の催しを準備しています。 委員 濱野 光展



地域の文化継承委員会

地域の文化継承委員会の檀上です。三体廻しの警備には、多くの皆様に協力いただきありがとうございました。三体廻しタイムトライアルでは、JCIメンバーが担ぎ手として参加した一つは幟に神輿or担ぎ手が触れたとすることで、屈辱の「失格」という残念な結果とはなりましたが、タイムはトップという快挙を成し遂げました。さて、数年前より、担ぎ手として参加されるメンバーが増えております。これこそ、三体廻しが尾道に根付いた魅力的な祭りになった証ではないでしょうか?尾道JCIの活動が、尾道の運動場が変わっていく、「その時」だと思っております。来年も参加します!! 委員 檀上 貴晴



徳溢れる教育推進委員会

徳溢れる教育推進委員会の安本です。現在、当委員会では、横原委員長を中心に寺子屋事業について委員会メンバー一丸となって、日々取り組んでおります。本年度も、あと半年になりました。まだまだ事業も盛りだくさんですが、徳溢れる教育推進委員会、ビシビシ頑張ります!! 委員 安本 皇



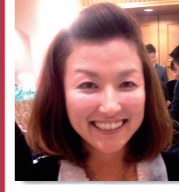
拡大研修委員会

拡大研修委員会 幹事の西大です。これまでの拡大活動の方ありがとうございました。そして仮入会員のフォローの方引き続きよろしくお願い申し上げます。本年度入会できなかった方も、次年度以降の入会意志を示して下さる方も多数いらっしゃいますので、来年・再来年と続く活動をこれからもしていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。 幹事 西大 貴明



総務渉外委員会

総務渉外委員会、委員の前田光輝です。もう7月ですね。これからさらに暑い日が続いていくと思います。メンバーの皆様、夏バテに気を付けて残りを乗り切りましょう。委員会は主に総会や例会の司会、パッチ授与など様々なことをしています。今年の例会ではラッキーボックスにも変化を加えたり、新しい事にも挑戦しています。そのほか、理事会での議事録作成もしております。委員長、副委員長をはじめ委員会メンバーは常に総務渉外委員会について更なる向上を考え頑張っています。 皆様、よろしくお願い致します。 委員 前田 光輝



情報ネットワーク委員会

委員会幹事の勝島です。仮入会員の時期も合わせると早くも1年が過ぎてしまいました。当委員会では、日々のJC活動についての記事の作成、写真撮影、Facebook・公式ホームページの更新などの活動と、12月の卒業例会に向けて着々と準備を進めております。メンバー一同しっかりと感謝の気持ちをお伝えし、思い出に残る卒業例会にしたいと思っております。 残り半年という時期になりましたが、今期、委員会活動が充実した時間であったと思えるよう、これまで以上にメンバー全員で協力し頑張りたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。 幹事 勝島 千展

編集後記

情報をネットワークするモノ。ジミーちゃんことジミーオオニシ(?)です。あつはなつ!もう夏です。ジメジメしてます。いかがお過ごしでしょうか?東京デイズニードン!行きたいです。でも忙しいのでなかなか...心を亡くして「忙しい」と言う!あれ、ホンマですかね?ジミーに忙しいの、何とかナラナイですかね。ジミーにジャブが効いてきませんか?...以上、ジミーでした。 山根 浩揮



事務局

事務局長の佐藤です。 2013年度も早や、半年が過ぎました。 前半も様々な事業がございましたが、事務局として精一杯参加させていただきました。 後半も、皆様安心して活動出来るよう邁進して参りますので、宜しくお願い致します。 事務局長 佐藤 敏章

第23回 参議院議員通常選挙

公開討論会

6月23日(日)尾道市公会堂にて「第23回参議院議員通常選挙 公開討論会」が開催されました。今月4日公示、21日投票予定の第23回参議院議員通常選挙に広島選挙区から立候補される予定の6名の候補者が一堂に会し、事前に実施したアンケート調査の結果を基に選定した3つのテーマ「財政について」、「社会福祉について」、「憲法改正問題」に関して討論して頂きました。また、「尊敬する人物」や「道州制についての考え」についても述べて頂きました。



※今回の公開討論会にご出席頂いた6名の立候補予定者の皆様は左記の通りです。

佐藤 公治 氏 (生活の党・現職)
灰岡 香奈 氏 (日本維新の会・新人)
日高 順子 氏 (幸福実現党・新人)
溝手 顕正 氏 (自由民主党・現職)
皆川 恵史 氏 (日本共産党・新人)
森本 真治 氏 (民主党・新人)

※50音順

「若い世代の人達に政治についてもっと関心を持ってもらいたい」「国政選挙の投票率を向上させたい」という思いから開催に至った今回の公開討論会、加度亮平委員長率いるしあわせな社会探求委員会のメンバーを中心に、LOMでは初めての開催となる一大事業に、尾道JCI全メンバーが一丸となって設営に



あたりまじた。お蔭様で700名を超える皆様にご来場頂き、無事盛況のうちにて終えることが出来ました。また、



た。お蔭様で700名を超える皆様にご来場頂き、無事盛況のうちにて終えることが出来ました。また、

討論会の模様はUstreamにて生中継し、公式ホームページから視聴出来る様に致しましたが、こちらも好評でリアルタイムで沢山の皆様にご視聴頂きました。改めまして、当日ご来場頂いた皆様、そしてご支援・ご協力頂いた多くの皆様に心より御礼申し上げます。

なお今回の公開討論会の模様は、インターネット上で日本青年会議所・日本の未来選択委員会が運営する選挙専用のウェブサイト「e-みらせん」にて公開されております。

当日ご来場いただけなかった皆様も、ぜひこの討論の模様をご覧下さい。

(記事 村上成司)



新入会員紹介



油藤 正博

びんご法律事務所の油藤正博と申します。私の趣味は、ドライブ、テニス、将棋などです。休日には、山陰や関西などぶらぶらと車で出掛けています。

JCIの活動を通じて、人や社会に貢献すると思っておりますので、今後ともよろしくお願ひします。



森川 陵

新入会員の森川陵です。商店街を歩いた際、多くの新店がOPENしており、観光客で賑わっていました。私のビックリ致しました。私の学生時代に比べ、随分尾道は進化しているなあと、尾道を誇らしく思います。私もJCIでそのお手伝いをさせて頂きたいと思っております。どうぞ、宜しくお願ひ致します。

真のしあわせを知る 「人」編 (後編)



6月3日(月)開催の6月合同委員会において、加度委員長率いるしあわせな社会探求委員会の皆様による、「真のしあわせを知る経営者」育成事業「人」編の後編が開催されました。

まずは前回の「ビジョンの共有」と「信念と情熱」について振り返りました。そして今回は、「世界シェアの30%以上を誇るという「ダストレスチーク」をはじめとする文房具・事務用品の製造会社で、50年以上にわたって知的障がい者の積極的な雇用を続けられている、日本理化学工業株式会社(神奈川県川崎市)の事例紹介の映像を視聴し、後にグループに分かれての演習(伝言ゲーム)を行い、「コミュニケーションの大切さ」について学びました。

最後に総評として加度委員長が、「真のしあわせを知る経営者とは、関わる人全てをしあわせにする経営者である」「真のしあわせを知る経営者が通常の経営者と違うところは、「人」「お金」について本質的な知識があり、それらを踏まえた経営が出来る経営者であることである」と結論を述べました。

自社について、青年経済人としての自身の役割について、しっかりと考える良い学びの場となりました。

理事長選考委員選挙

6月合同委員会にて、2014年度の理事長候補者を選考する理事長選考委員を決める選挙が行われました。毎年行われることではありますが、次年度の体制を決める時期が来たのだと改めて実感できる選挙です。

この選挙で選出された7名と高橋理事長・村上直前理事長を含めた9名で次年度理事長候補者を選考する会議が行われます。

理事長選考委員に選出された7名は以下のとおりです。

麻生裕雄君・安部昭一郎君・池田誠君
太田雄介君・坂本篤勇君・本多隆士君
村上弘一君 (50音順)

県民の集い「山の日」



6月2日(日)、尾道ふれあいの里にて開催された「第12回ひろしま「山の日」県民の集い」のおのみに、当青年会議所が企画し、当日は高橋理事長をはじめとする尾道青年会議所のメンバーが参加、こども達を対象に「自然とふれあうハイキングと森の中のネイチャーゲーム」を行いました。この「ひろしま「山の日」県民の集い」とは、森林ボランティアや民間の団体を中心となり、広島県など行政も加わった県民参加の森づくり運動として展開され、身近な山へ入るきっかけを作ることを目的とし毎年6月の第一日曜日「山の日」に合わせて県内各地で開催されている事業です。

3つのグループに分かれて里山の中を歩きながら、さまざまな植物や昆虫たちを観察。カブトムシの幼虫探しも行われ、こども達は土にまみれながら大はしゃぎでした。その後森の中の広場に静かに目を閉じて、周りからいくつ音が聴こえるか数える「音いくつ」ゲーム、草むらの中に隠されたおもちゃ等の人工物を探し当てる「カモフラージュ」ゲーム等に挑戦しました。

あいにくの雨模様で短い時間ではありましたが、身近にあっても普段なかなか接することのない植物や昆虫たちと触れ合い、参加したことには大喜び。終始笑顔が溢れていたひと時でした。(記事 徳永剛志)



ASPAC



6月14(金)から16(日)にかけて、韓国・光州で行われたASPACに初めて参加させて頂きました。ASPACは、アジア太平洋地域より各青年会議所会員が集まる会議です。今回は主に広島県内のLOMの皆様、そして広島ブロックの皆様が来店されるジャパンナイトブースのお手伝いに参加しました。今回、日本より65のブース出展があり、各地域の風土文化をどのブースもしっかりとアピールされていきました。

JCIのメンバーの方々が各地域に密着した事業アピールを世界に知って頂き、お互いの情報を共有していける機会であると思えました。また、先輩方の姿を見て出向先で一緒だった他県の方々との再会、広島ブロックの絆の深さを知り、本当にJCIという組織に参加することで、人との繋がりの大切さを学べるのだと感じました。

(記事 勝馬千恵)

地区コンファレンス2013



6月29日(土)、岡山県津山市にて公益社団法人日本青年会議所中国地区協議会地区コンファレンス2013が開催されました。中国地区全54LOMのメンバーが集い、尾道JCIからも高橋理事長をはじめとするメンバーが出席いたしました。

メイン会場となる津山市文化センターにて開催された式典では、中国地区協議会・森達海会長の挨拶に始まり、中国地区内の各委員会協議所の紹介、褒賞事業2013表彰式、次年度の中国地区協議会会長候補者の発表等が行われました。

午後からは中国地区協議会・国家主権確立委員会の設営による、領土・領海問題国民意識醸成フォーラム「竹島が危ない!!」本場の日本の形を守ろうと、未来エネルギー政策フォーラム「新たな日本のエネルギー」未来へつながる選択の、二つのフォーラムが開催されました。

夕方からは隣接する鶴山公園にて「地域活性化からいち」が行われ、中国5県のご当地グルメの出店や、地元津山出身のミュージシャンのミニライブ等のアトラクションもあり大いに盛り上がりました。10月に奈良にて開催される全国会員大会や、次年度山形にて開催されるASPACのPRも行われました。他LOMの人達との交流も深めることができ、改めてJCIのスケールの大きさ、JCIの持つ力の大きさを実感できた一日でした。

(記事 田中良幸)

